



(漫画：圓山道子さん)

ネットで探す!求人サイト **あつまる** あつまる **求人案内** あつまる **無料**

<https://atsumaru.jp> あつまるくん

株式会社あつまるホールディングス
本社 / ☎096-322-6610代 熊本市中央区紺屋今町14番地

私たちはお客様の **想いと夢をデザイン**します...

社会福祉法人 **熊本市コロニー協会 (コロニー印刷)**

〒860-0061 熊本市西区二本木3丁目12-37
TEL.096-353-1291 FAX.096-351-4303
Home page <https://www.colony-k.or.jp/> E-mail soumu@colony-k.or.jp

SYSKEN

株式会社 **杉養蜂園**
SUGI BEE GARDEN

〒861-5535 熊本県熊本市北区貝町 571-15 電話 096(245)5538 FAX.096(245)5525
[URL] <https://www.0038.co.jp/> [E-mail] sugi@0038.co.jp

DVD紹介

新たにDVDを購入しました。
職場内の研修会等に、ぜひご利用ください。

DVD1

ハテナを分かち合い、カラフルを分かり合う

DVD2

「無自覚」に気付く!
~誰もが当事者 職場のハラスメント~

DVD3

母のさがしもの認知症とともに生きる

DVD4

アニメーションで学ぶ!
ネット社会のルールとマナー

人権協では、人権啓発のためのビデオやDVD、紙芝居の貸し出し【1回につき1週間(7泊8日)】を無料で行っています。
ご利用は、事前にお電話での予約が必要です。
URL又は二次元コードからの予約も可能です。
仮予約受付URL：
<https://logoform.jp/form/TGU5/979613>

詳しいご利用方法は、人権協ホームページをご覧ください。

仮予約受付

人権協ホームページ

Voice

会員の皆様より、社会貢献活動や人権啓発への取組についてお話をいただきます。

株式会社 十八測量設計
富永 勝也 代表取締役
(令和7年度(2025年度)理事)

ラブミンだより及び熊本市人権啓発市民協議会ホームページに掲載する広告を募集しています。

当協議会の自主財源の確保、会員の皆様の営業及び団体活動に活用され、社会貢献や社会的信用に繋がっていただくことを目的に広告の募集及び掲載をしています。

【ラブミンだより広告面の大きさ】

縦 2.4cm
横 6.2cm

【掲載内容】
○ラブミンだより
会社名(団体名)・ロゴマーク・キャラクター・住所・電話番号・ホームページアドレス・1行程度のPRフレーズ文
○ホームページ
会社名(団体名)・ロゴマーク・ホームページアドレス

【掲載期間】
○ラブミンだより
夏号から春号まで(年4回発行)
○ホームページ
6月1日から翌年5月31日まで

【申込期限】
4月8日(水)

【掲載料】
ラブミンだより及びホームページ掲載 1枠につき10,000円
※広告収入は、会員様の自主研修助成金に充てています。

弊社は、1968年(昭和43年)創業以来「協調・創造・実践」の社訓を基本として地域社会へ貢献を目指し、努力しているところです。
当社が取り組んでいる男性の育児休業(育休)取得の推進についてご紹介します。
男性の育休での課題として育休取得への意向が高い男性は多いものの、取得しにくい職場の雰囲気があるとよく言われております。
人手不足 特に中小企業では、従業員数が少ないため、一人が育休を取得すると他の従業員への負担が大きくなり、育休取得を歓迎しない状況が生まれることがあります。
「〇〇さんにしかできない」といった業務が属人化している場合、引き継ぎに時間がかかり、育休取得の大きな妨げになります。
当社では社長である私が育休取得を後押しするメッセージを積極的に発信することで、従業員が安心して育休を取得できる雰囲気を醸成しています。
社外にも日頃から発信しておりますので、取引先からも育休を取得する従業員に対して好意的な対応をして頂いております。
このような取り組みを評価して頂き2020年と2022年にくるみん認定、2025年にプラチナくるみんの認定を受けました。
時代の流れに沿って最先端技術の導入と、技術力の向上により質の高い成果品を提供することで顧客満足度を高め、また、ワーク・ライフ・バランスの充実のため、作業の平準化及び効率化を図り、社員満足度を高めています。
今後とも全社員一致団結して、安心・安全な社会づくりに貢献してまいります。

熊本市人権啓発キャラクター「ラブミン」

ラブミンだよりについてご意見・ご感想等ございましたら、下記までご連絡ください。

〒860-8601
熊本市中央区手取本町1-1
熊本市人権啓発市民協議会事務局(熊本市役所人権政策課内)

〔電話番号〕096-328-2333
〔FAX〕096-324-2105
〔メールアドレス〕lovemin.kumamoto@gmail.com

令和8年2026年 **春号**

ラブミンだより

人権協ニュース 第79号(年間4回発行 春夏秋冬号) 発行日: 令和8年(2026年)3月31日

人権協ホームページ <https://lovemin.jp>

人権啓発研修会を開催しました

令和8年(2026年)1月19日(月)に熊本市国際交流会館ホールで人権啓発研修会を開催しました。
「水俣病に学ぶ」と題して、一般財団法人水俣病センター相思社常務理事の永野 三智(ながのみち)さんに講演いただき、人権協会員の皆様や熊本市職員等、136名の参加がありました。
研修会では、水俣で生まれ育った講師ご自身の経験や、水俣病患者と向き合う中で感じ、学んだことについて話しされました。また、水俣病患者だけでなく、企業や国・県、原因を調査した大学など、当時の経済成長を背景に、それぞれが置かれていた立場や状況についての説明や、胎児性水俣病の存在と優生思想、新潟水俣病患者との連携についてもお話されました。さらに、現在も続く水俣病認定訴訟など、今なお解決に至っていない課題にも触れられました。研修会の最後には、近年のマイクオフ事件などの社会問題を例に挙げ、「水俣病の知識や教訓を風化させてはいけない」と締めくくられました。
研修会後のアンケートでは、「水俣病は過去に起こった出来事ではなく、現在もなお被害や差別が続いている社会の大きな問題であると改めて感じた」、「県内の問題として今後も学び続けたい」といった感想が寄せられました。
令和8年(2026年)は、昭和31年(1956年)5月1日に水俣病が公式確認されてから70年という節目の年にあたります。水俣病について、当時の出来事(差別や誹謗中傷、漁業への影響等)の正しい知識を得るとともに、水俣病の現状を学び改めて考える貴重な機会となりました。

もくじ

P1 人権啓発研修会を開催しました
P2 ご参加ありがとうございました/ヒューマンライツ・シアター/ハンセン病現地研修会
P3 コンパシト・セミナー(会員向け研修会)を開催しました/ラブミン人権啓発入賞作品紹介
P4 こどもたちの人権に関わる活動・取組を紹介し
P5 じんけんくん(4コマ漫画)/DVD紹介
P6 Voice/広告掲載募集

熊本市人権啓発キャラクター「ラブミン」